

令和5年度収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計 (助成事業)	法人会計	合 計 (A)	令和4年度予算 (B)	増 減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	18,196	7,798	25,994	24,904	1,090
②特定資産運用益					
運営強化資金引当預金受取利息	103	0	103	64	39
支払助成金加算積立資金受取利息	6	0	6	9	-3
③特定資産取崩収益	0	0	0	0	0
④受取寄附金					
受取寄附金	0	0	0	100,000	-100,000
⑤その他収益	0	0	0	0	0
経常収益計	18,305	7,798	26,103	124,977	-98,874
(2) 経常費用					
①事業費	26,408		26,408	26,506	-98
支払助成金	20,000		20,000	20,000	0
(試験研究助成1)	(11,000)		(11,000)	(11,000)	0
(試験研究助成2)	(3,000)		(3,000)	(3,000)	0
(国際交流助成1)	(2,500)		(2,500)	(2,500)	0
(国際交流助成2)	(900)		(900)	(900)	0
(研究成果の出版助成1)	(700)		(700)	(700)	0
(研究成果の出版助成2)	(300)		(300)	(300)	0
(研究発表等の開催助成1)	(1,200)		(1,200)	(1,200)	0
(研究発表等の開催助成2)	(400)		(400)	(400)	0
給料手当	305		305	305	0
福利厚生費	0		0	0	0
研修費	10		10	10	0
会議費	400		400	600	-200
旅費交通費	200		200	200	0
通信運搬費	300		300	200	100
減価償却費	15		15	36	-21
消耗什器備品費	0		0	0	0
消耗品費	150		150	150	0
印刷製本費	621		621	621	0
光熱水料費	483		483	460	23
賃借料	1,750		1,750	1,750	0
諸謝金	2,074		2,074	2,074	0
諸会費	0		0	0	0
雑費	100		100	100	0
②管理費		5,479	5,479	5,572	-93
給料手当		901	901	696	205
福利厚生費		128	128	128	0
研修費		40	40	40	0
会議費		200	200	300	-100
旅費交通費		150	150	250	-100
通信運搬費		180	180	180	0
減価償却費		7	7	102	-95
消耗什器備品費		0	0	100	-100
消耗品費		200	200	200	0
印刷製本費		250	250	250	0
光熱水料費		567	567	540	27
賃借料		1,520	1,520	1,520	0
諸謝金		865	865	795	70
諸会費		111	111	111	0
租税公課		10	10	10	0
雑費		350	350	350	0
③特定資産取崩額	0	0	0	0	0
経常費用計	26,408	5,479	31,887	32,078	-191
評価損益等調整前当期経常増減額	-8,103	2,319	-5,784	92,899	-98,683
基本財産評価損益等	0	0	0	2,000	-2,000
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	2,000	-2,000
当期経常増減額	-8,103	2,319	-5,784	94,899	-100,683
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-8,103	2,319	-5,784	94,899	-100,683
一般正味財産期首残高			153,112	58,213	94,899
一般正味財産期末残高			147,328	153,112	-5,784
II 指定正味財産増減の部					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	17,102	7,329	24,431	23,310	1,121
②基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
③一般正味財産への振替額	-18,196	-7,798	-25,994	-124,904	98,910
当期指定正味財産増減額	-1,094	-469	-1,563	-101,594	100,031
指定正味財産期首残高			2,022,248	2,123,842	-101,594
指定正味財産期末残高			2,020,685	2,022,248	-1,563
III 正味財産期末残高			2,168,013	2,175,360	-7,347

(注1) 事業費の支払助成金のうち、「助成1」はエネルギー・リサイクル分野への助成に充てる分、「助成2」は総合防災科学分野への助成に充てる分。

(注2) 前年度の支払助成金に余りが生じ、当財団に返金される等の場合、原則、今年度の当該分野の支払助成金に加える。

(注3) ある分野の支払助成金に予算残が生じる場合、他分野の支払助成金として流用可能とする。

(注4) 支払助成金に充当するため、特定費用準備資金(支払助成金加算積立資産)を200万円取り崩すものとする(残高:1200万円→1000万円)。